

すべての通所系サービス管理者が 知っておくべき人員配置の考え方

～ 人件費管理を劇的に変えるたったひとつの指標 ～

講師： 株式会社 日本経営 介護福祉コンサルティング部 大石 歩 先生

<研修内容>

競争環境の激化や利用者数の減少、制度改定により、通所系サービスは衰退期にある現在、ますます多様化、専門特化を念頭に運営していくことが重要となってきます。

コスト管理の中でも、デイサービスにおいては、特に、人件費管理が重要です。黒字および赤字の事業所を比較すると、人件費率の差が突出して大きい事がわかります。人件費コントロールをどれだけ適正に行えるかが持続的な経営の可否を分けると言えるでしょう。

今回の研修では、人件費管理を劇的に変える指標となる「人員配置適正化」について、人員配置と稼働率との関係からひも解いてゆきます。

プロフィール

株式会社 日本経営 介護福祉コンサルティング部 大石 歩

【資格】

理学療法士、実務者研修修了

【略歴】

大学卒業後、大手介護企業で 9 年間勤務

通所介護施設にて現場とマネジメントの両方を経験。・社内他施設 8 事業所の機能訓練サービスの統括、加算取得支援を行う。

※自治体からの委嘱事業に参画

在宅医療・介護連携推進協議会委員

認知症初期集中支援チーム検討委員会委員

【コンサルタント内容】

- ・稼働率向上：利用者満足度の高い施設づくり、営業強化サポート
- ・生産性向上：従業員の働きやすさ、ICT活用支援（選択と導入）
- ・機能訓練：セラピストのやりがい、他職種連携、自立支援 ほか